あひるの会
みどりの風
MIDORI NO KAZE
No.57　発行日　28. 12 .16
H.P　http://akaneen.com/

「愛ある厳しさに感謝」

あかね園施設長　松尾　公平

昨年５月のNo.54号からスタートしました、みどりの風、法人設立30周年記念シリーズ（全４回）ですが、シリーズ最終回となる今号は、この４月から施設長に就任致しました私が、約20年前の入職した当時を振り返り感じた、時代の変化を記したいと思います。

入職した当時、利用者は40名で支援現場は私を含む新人2名と諸先輩を合わせた計7名の少数精鋭。まさに“現場主義”の職員集団でした。入社初日から8名の“強者”の担当となり、右も左もわからない新人の私に園のいろはを教えてくれたのは、これら大ベテランの利用者達でした。

そんな中、先輩職員からは「利用者に一目置かれるには作業で負けない事」を厳命され、さらに日々の“待ったなし”の納期に追われながら必死に利用者と働きました。今では当たり前の、日中の時間帯に職員が工場から離れ、事務所で書類作成をすることなど、“ありえない”時代でした。

当初「この仕事は指導員ではなく作業員だ」と嘆きながらも「これだから施設は…」と企業から思われたくない事と各社の要望に応えるべく「工程分析」・「利用者配置」・「手順や補助具制作」・「流れや資材の置き方」、そして「どう利用者の意欲に繋げるか」に日々悪戦苦闘していました。

実はこの作業の日々の“苦しみ”が知らぬ間に職員としての支援力を高め、同時に利用者も納期を意識する逞しさや責任感を養う最大の教材であったことを実感したのは、何年か経ってからのことでした。

今でも共に苦労してきた当時の利用者は私にとっての「先生」であり、「戦友」としての思いが強く残っています。

また、利用者の帰宅後も、納期が迫る作業を職員で行う事も度々。毎週のケース会議では先輩達から叱咤激励されながら4時間の“長期戦”に及ぶことも珍しくありませんでした。

今でこそ「ワークアンドライフバランス」を重視しなければならない時代ですが、通所施設にもかかわらず、あかね園は“不夜城”とまで言われた、当時のこの仕事に奥深さと面白さを感じ、自分にとっては充実した日々でした。

もう一つ、私にとって転機がありました。

開園以来、作業の柱であった㈱エフピコからの受注量が一気に減少しました。工場が閑散とした時は、利用者の工賃が払えなくなるのでは？という恐ろしさと日々感じる利用者の緊張感や気力の低下に、すさまじい焦りを覚えました。

そんなある日、当時の柴田園長から突然「営業して利用者の仕事を取ってくるように」との仰天命令。営業経験のない私が、地域の企業に飛び込み、幕張メッセの○○展等にも頻繁に出向き、「この仕事をあかね園に！」と交渉しました。

たくさんの方と出会い、相手の表情から次の一手を考えながら折衝する術や相手を納得させる様々な資料の作成、担当者との繋がりを大切に定期的に電話や手紙を書く等、たくさんの失敗から得た経験と、何よりも自分に任されたという重みは、実績以上の大きな自信にもなり、今の私にとっては何にも変え難い本当に有難い経験でした。

（P.4につづく）

社会福祉法人あひるの会
法人設立30周年記念式典・祝賀会報告

～ 平成28年11月25日（金）　於 ホテルスプリングス幕張 ～

観測史上11月としては54年ぶりの初積雪を記録した前日の雪が路面に残る中、当日の朝を迎えましたが、式典が始まるころには秋晴れの気持ちの良い天気の中、節目となる法人設立30周年の記念式典及び祝賀会を開催することができました。

式典は日頃から法人をご支援下さった方々を中心に（来賓55名、あかね園の園生82名、保護者会37名、ふれあい会（卒園生）29名、就労者親の会55名、あかね園職員50名）計308名の方が一同に介し、30年を振り返りながら、お祝いすることができました。

― 第一部　記念式典 ―

会の冒頭では当法人の理事長、岡崎幸子より皆様へこれまでの感謝の意を申し上げると共に、今回の式典については設立時から30年、あかね園を支えてきた前園長の柴田麻子（現常務理事）の功績を称え、また4月から新施設長に就任した松尾公平のお披露目の機会であることも伝えられました。

あたたかいご祝辞をいただきました

社会福祉法人　あひるの会
常務理事　柴田　麻子

式典に参列された、来賓の皆様と保護者会、就労者親の会の皆さんに長年にわたり様々なかたちで法人及び園を支えて頂いたことに心よりお礼を申し上げ、30年楽しく仕事に携わってこれたことに感謝の想いをお伝えしました。

習志野市長
宮本　泰介 様

地域におけるあかね園のより一層の活躍と今後のより密な連携に期待したいとのお言葉を頂きました。

社会福祉法人佑啓会
理事長　里見　吉英 様

「千葉県だけでなく、全国に誇れる施設」と、これまでのあかね園の取り組みを褒めて頂き、嬉しい思いとなりました。

社会福祉法人　あひるの会
施設長　松尾　公平

施設長という責任の重さを実感すると共に、社会や福祉の業界が大きく変わる時代において、これまでの30年の理念を継承しつつ、柔軟性とスピード感をもってこれからの時代に対応していくことの決意を述べました。

法人貢献への感謝状贈呈

あひるの会　友の会
代表　国松　実枝子 様

あかね園
前園長　柴田　麻子 様

今回の式典では「映像で振り返る30年」と称し、たくさんの写真を通し、皆さんと30年を振り返りました。
あかね園の設立時にご尽力頂いた方々や建設中の園の様子等、懐かしい写真あり、数々の出来事ありで、会場からは場面ごとに各々の懐かしむ声や歓声が聞こえ、中には涙する方も・・・
あかね園広報担当、渾身の力作でした。

第二部 祝賀会

ピアノとサックスのセッションで式典を盛り上げて頂いた鳥居様、山田様

乾杯の音頭は現九州厚生局長の吉野様から。県の福祉課長時代から長年あかね園の取り組みを評価して頂き、もっと広く発信すべきとのお褒めの言葉も頂きました

開所時からあかね園で頑張って働いてきた、永年勤続者に拍手。
田中康大選手（競泳）もパラの応援のお礼を伝えました。

次の10年に向けて職員一同頑張ります

皆さん、お疲れ様でした

各会役員の皆様・総合司会の中主任

第30回 あかね園バザー報告

晴天に恵まれ30回目の節目にふさわしい、にぎやかで楽しいバザーを開催することができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

バザー収支報告　　総売り上げ：3,204,170円
総経費：　607,838円
収　益：2,596,332円

バザー実行委員会

ご協力いただきました企業

フジッコ㈱　㈱フレッシュダイナー　㈱ミスターマックス新習志野店　金亀糸業㈱　㈱セキヅカ商事　㈱エスシー　㈱カルタス　㈱東京エコール　船橋興産㈱　ロイヤル㈱　㈱文明堂銀座店　京葉測量㈱　京成バス㈱新都心営業所　㈱ロジスティクス・ネットワーク習志野物流センター　サッポロビール㈱京葉物流センター　勝又自動車㈱コルネット事業部　東京アート㈱第一物流センター　三井食品㈱　㈱ドトールコーヒー　㈱今半船橋工場　㈱新橋玉木屋千葉工場　エフピコ物流㈱　豊茂園　石橋梨園　㈱京樽船橋工場　日新化工㈱　㈱デイリーフーズ京葉センター　ニック食品㈱　㈱美十　ライフフーズ㈱市川センター　イオンフードサプライ㈱　エスフーズ㈱　㈱ニチレイフーズ船橋工場パックセンター　㈱ダックス　㈳京葉食品コンビナート協議会　船橋総合卸商業団地協同組合　石上青果㈲　肉の皆川　㈱日経首都圏印刷　㈱市川環境エンジニアリング　㈱テンポスバスターズ幕張店　㈱フリジポート　㈱ジェイアイシー　㈱船橋総行　習志野市茜浜第3企業連絡協議会　㈱オランダ家　㈱大地を守る会　㈲E-anbai　（順不同、敬称略）

上記の他に多数の方々にご協力いただきましたが、お名前は割愛させていただきます。

「友の会」へのご入会をお願いいたします。

一般会員（年間一口　3,000円）　法人会員（年間一口　10,000円）
郵便振替　00110-0-354445　　銀行振込　千葉興業銀行　津田沼支店 普−4771251
口座名：社会福祉法人　あひるの会友の会　代表　国松実枝子
入会申込み、問合せは事務局まで　Tel 047-452-2715　Fax 047-452-2693

1ページのつづきです

「あかね園は厳しい」という声を耳にすることがよくあります。「自分のことは自分で」や「様々な経験、挑戦を通して学ぶ」はあかね園の方針ですが、これは本人達が社会に出た時に大変な思いをしない為のあかね園の“愛ある厳しさ”です。今回、自身の入職時からのことを振り返ると、あらためて前柴田園長や諸先輩から、様々な経験や体験の機会を頂き、そして、厳しさの中にも愛情をもって育てて頂いたことが、後々の自分にとって本当に有難かったと実感しております。

障害の有無や利用者、職員も関係なく、あかね園はこれからも“共に学び・共に働き”ながら「厳しさ」と「愛情」の中で、みんなが成長していける、そんなあかね園を皆さんと一緒に築いていけたらと思っております。

今後も園に対する皆様の厳しくもあたたかい、ご支援とご指導を何卒よろしくお願い致します。

お知らせ

2017.2.11㈯　研修会

「地域で暮らすために。10」
～父親・きょうだいも参加して
子供のこれからを語りましょう～
※作業参観・30年間を振り返っての映像もあります。

2017.6.16㈮　コンサート

友の会30周年記念コンサート
「バレエとクラシックの奏で」
船橋市民文化ホール
18:30開演（18:00開場）

編集後記

お陰様で友の会は来年30周年を迎えます。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

編集人　あひるの会友の会代表　国松実枝子
発行所　社会福祉法人　あひるの会「友の会」
〒275-0024 習志野市茜浜3丁目4番5号